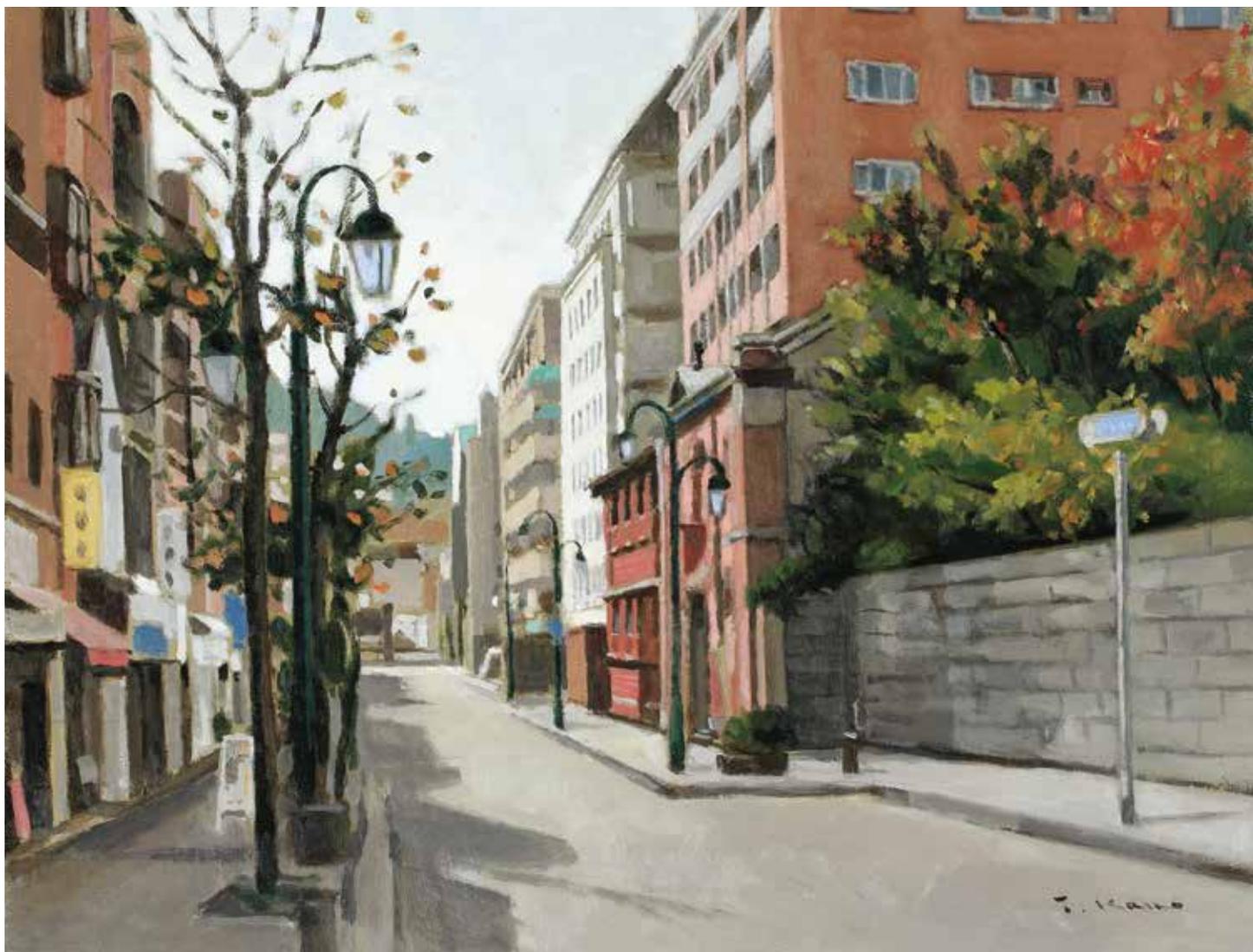


本づくり応援マガジン

昭和堂・ゆるりで
出版された本のご紹介

ゆるり

vol.33



加野尚志「平成長崎風景」より オランダ通り・2014・F6

特集

Art Life
アートライフ
「時を愉しむ」 III

● 加野尚志画集「平成長崎風景」

● 出口恵山 — 現代書の世界 —

● 杉山龍雄画集 — 米寿記念 —

● しつぽがニヤンか変 中江アキヒサ
「長崎尾曲がりネコのイラスト集」

◎ ギャラリー好風 展示会のご案内

● 人生史「白寿」／太田貞秋

● 随筆集「命みつめて」／山崎泰介

● 大江満雄とハクセン病療養所の詩人たち

「来者の群像」／木村哲也 — 水平線 —

■ 記念誌紹介シリーズ⑩

新里メディアケアグループ30周年記念誌
「30年の感謝 繋げる想い」

◎ 新刊・既刊のご案内



株式会社 昭和堂 「ゆるり」は長崎県内の主なコミュニティ施設に無料で配布しています。

自費出版サロンゆるり TEL:095-828-1790

加野尚志画集

K a n o
T a k a s h i

平成 成長 崎 風景

— 加野絵画研究室 —

編集発行◎加野絵画研究室
出版協力◎ゆるり書房
定 価◎4,000円+税

二紀会委員で長崎県展審査員も務められている油絵画家加野尚志先生の初画集「平成長崎風景」が間もなく出版されます。

加野先生は、一九四三年、現在の福岡県太宰府市生まれ。武蔵野美術大学造形学部美術科で油絵を専攻。卒業後は美術教師として、対馬市の小中学校を皮切りに県立口加高校、県立長崎東高校、県立琴海高校を経て県立長崎西高を最後に教職生活を終えます。定年後は、加野絵画教室(西の会油絵教室)を設立し、後進の指導・育成にも取り組まれ、現在長崎を代表する画家のひとりとしてご活躍中です。

今回の「平成長崎風景」画集発刊にあたりその想いを巻頭言よりご紹介します。

父親の転勤のため、一家で長崎に転居したのは、昭和33年、中学三年の夏でした。当時、この街全体が異国情緒と昭和レトロの複雑さが一体となり、独自の風情を醸し出していた。

「炭坑舎」という木造2階建ての洋風建築があった。これは後世に遺すべき大事な建築であると

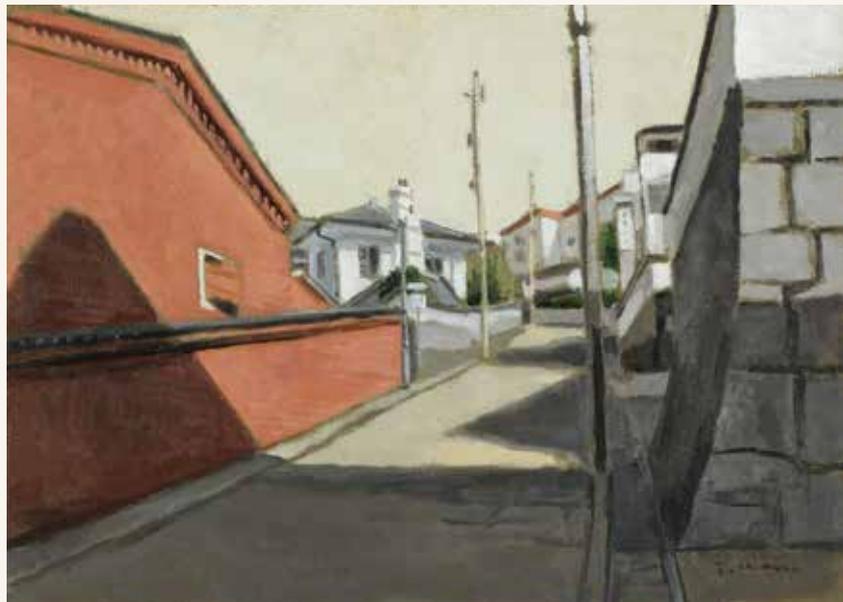


加野尚志先生

思ったが、いつの間にか無くなっていった。(当時描いた絵が残っている。)

昭和の長崎に対するノスタルジックな想いもあるが、失ったものと新たに加わったものが融和しながら多くの魅力を発散し続ける。絵になる風景が至る所にある。日々その中で暮らしていると無感動になっていく。絵画教室の生徒の風景取材に付き合ううちに、改めて「平成長崎」の魅力を肌で感じ、この風景を油絵で遺しておきたい思いに駆られた。

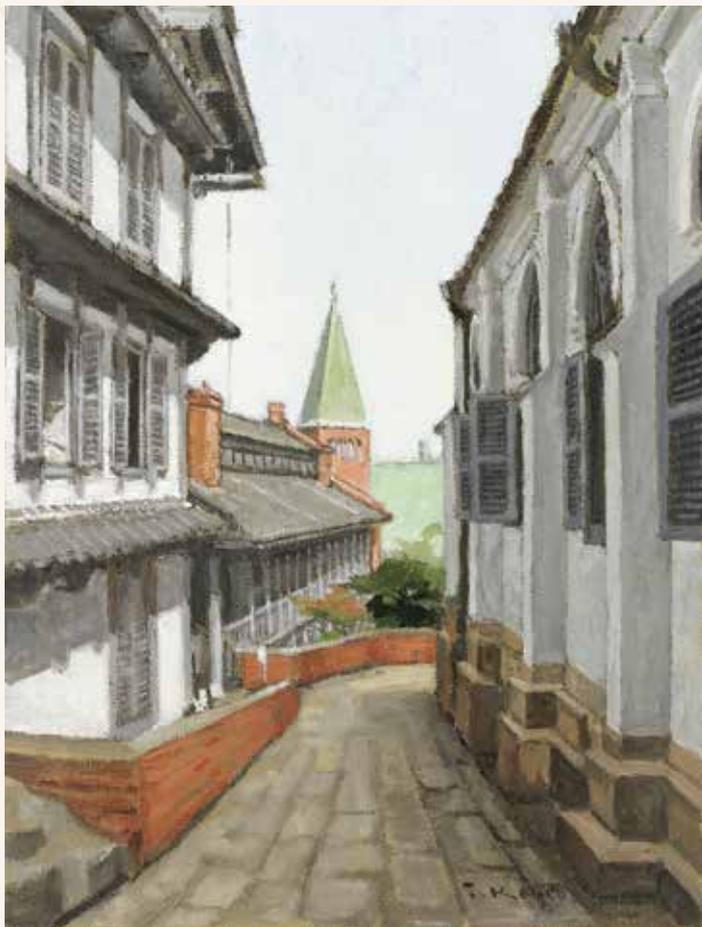
こうして平成二十六年秋より、本来の「静物」の制作をほぼ中断して、五十五点の作品が、二年半の歳月をかけて描かれました。



オランダ坂3 2014・F3・東山手町



炭坑舎1 1980頃・P6・小曾根町



大浦天主堂2 2015・F4・南山手町



西坂より長崎港を望む 2017・F6・西坂町



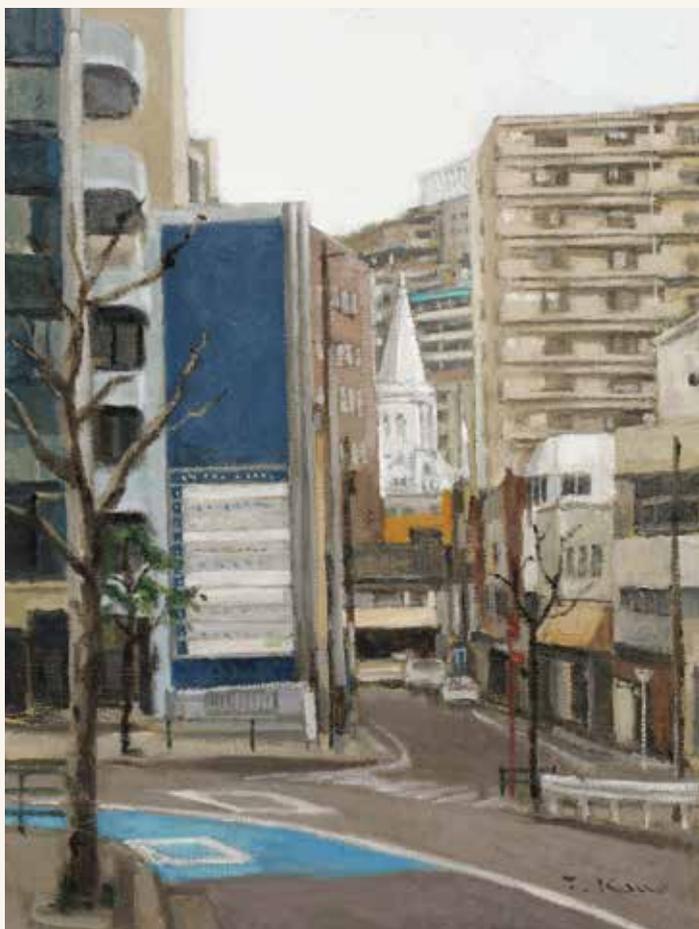
旧出島神学校 2015・F6・銅座町



水辺の森公園の運河 2016・F6・出島町



銅座川 2016・F6・銅座町



中町教会2 2016・F4・五島町

出口恵山 — 現代書の世界 —

出口先生は、医家としては有名な産婦人科医であるとともに、高齢者の医療・福祉・保健の拠点となる「諫早市有喜福祉村」

の総師として多忙な日々を過ごされています。

書家として、故野崎嶽南先生より薫陶をうけ、前衛書の真髓

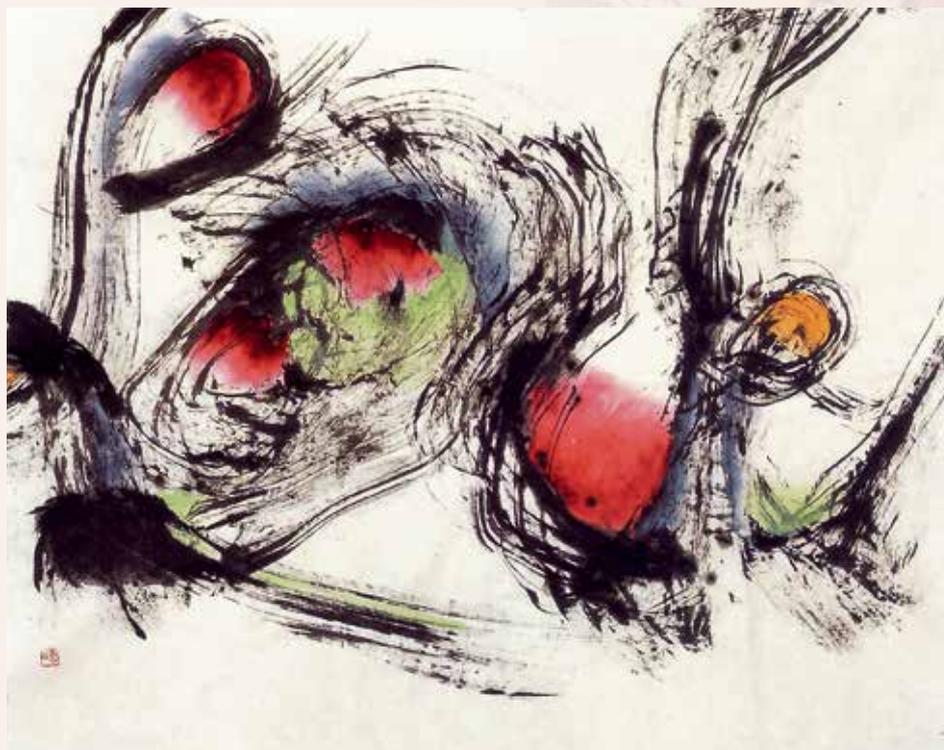
に魅せられ、格調高く個性溢れる作品を発表し続けられています。

出口先生は人生の大きな節目の年に、書作品集を発売されています。平成5年に命（LIFE）をテーマに、古稀記念展（医と書と福祉）を催されました。平成14年には平和（PEACE）

をテーマに、傘寿書作展（続・医と書と福祉）。そして平成23年には愛（LOVE）をテーマに米寿書展を開催されてまいりました。94歳を迎えられた現在も、内なるエネルギーより発せられる作品は、神々しいものを感じざるをえません。ここに近作をご紹介します。

（書道関係役歴）

- 奎星会名誉顧問
- 毎日展名誉会員
- 中国顔卿書画院終身名誉院長
- 玄美社社人
- 飛龍会会長
- 全日本書道連盟参与
- 長崎県展審査委員
- 長崎県展及び諫早市展審査委員他



《LOVE》60.6×72.7cm

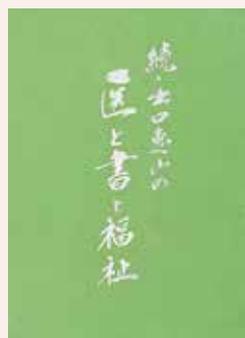
マザー・テレサ生誕100周年（2010年）を記念して世界平和芸術協会より刊行された「愛蔵版マザー・テレサ伝記」の表紙と裏表紙に作品が掲載（デザイン）され、パチカン法王庁を始め世界各国に配布された。これを記念して『WPA世界平和芸術家協会』よりWPA国際親善芸術賞が授与された。



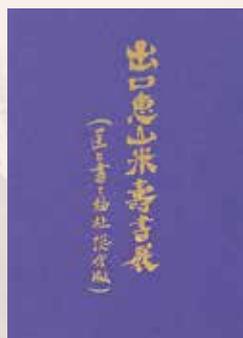
2016年 奎星展にて



古稀記念展
平成5年3月17日発行



傘寿書作展
平成14年4月29日発行



米寿書展
平成23年10月1日発行



《PEACE》

ルノワール「ムンダンドラギャレット」制作140年記念
ピエールオーギュスト芸術賞 受賞作品



《LOVE》

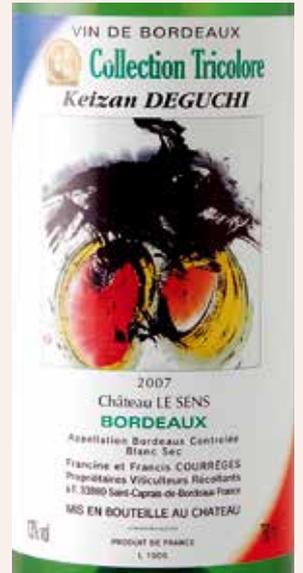
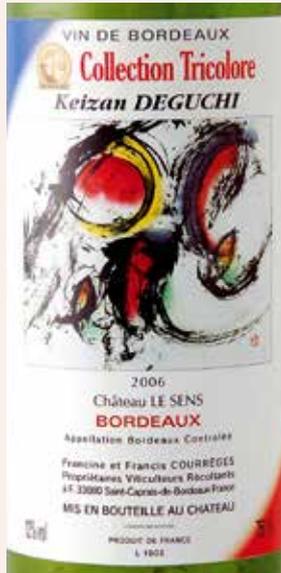
ボジョレーヌーボー2001のラベルに採用される
It is adopted on a label of Beaujolais Nouveau 2001
第3回ボジョレーヌーヴォー・アート展で最優秀芸術賞受賞



《LIFE(命)》

日仏文化交流90周年記念「エトワール芸術褒章&大賞」

2014年4月11日91才になる私が完全房室ブロックによる心肺停止で倒れ、治療・手術を受けました。4ヵ月入院で日常の業務に戻ることが出来ました。これから先は、もうかった命で社会奉仕に精進致します。



《アートラベル2点がLes Pavillons de Bercyに永久収蔵》

2008年9月21日、作品2点が仏日友好の証として、Les Pavillons de Bercyへ名前とともに仏日交流150周年記念トリコロールコレクションワインのアートラベルとして、永久収蔵されました。



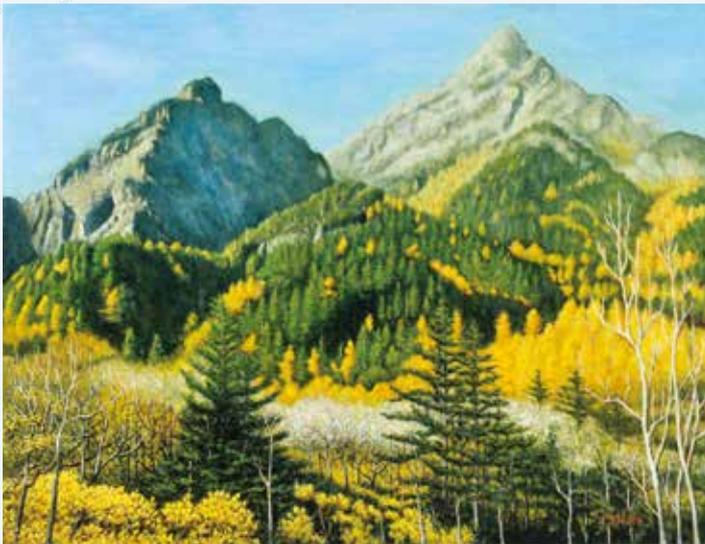
《PEACE》 出口恵山 卒寿記念パリ個展

多くの方に拍手をいただいた。いろんな方が応援してくださった。わが書は「命」「平和」「愛」をテーマとする。フランスの建国記念「自由、平等、友愛」に通じるところ大である。パリ市民の共感も得た。

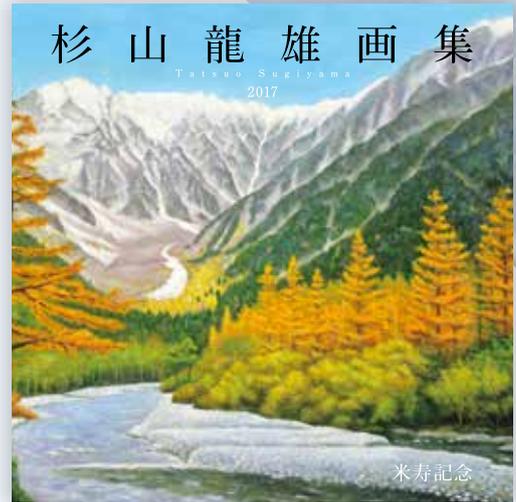


《Water》

August Rodin Art Grand Prize オーギュスト・ロダン芸術大賞



秋景(上高地・明神岳) F80 第19回アート未来展 文部科学大臣賞 平成26年



表紙◎秋景(上高地) F80 第21回アート未来展 平成28年



秋景(上高地・田代池) F80 平成22年

杉山龍雄画集

Tatsuo Sugiyama

米寿記念

このたび、米寿を迎えるにあたり、家族からお祝いに、描きためた絵を一冊の本にまとめたらどうか、という提案がありました。

初めは、大それたこととも思ったのですが、私の歩んできた道を振り返る意味なども込め、「自分史」という一冊としてまとめようと、家族の申し出をうけることにしました。

- 発行/2017年6月
- 非売品
- サイズ/250×250m/m
- ページ数/96頁
- 製本/ガンダレ糸綴じ



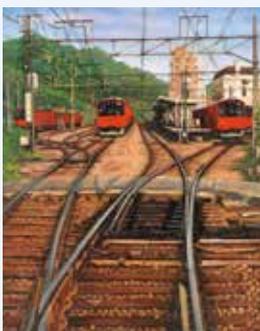
水辺の詩(上高地) F80 平成23年



花瓶の花 F15 平成12年



ころ柿 F8 平成15年



始発駅(東京・青梅駅)
F80 平成15年



祭り(東京・青梅市)
F80 平成16年

《略歴》杉山 龍雄

- 昭和 3年 神奈川県横浜市に生まれる
- 27年 中央大学法学部卒業(旧制)
- 28年 自治庁長官官房総務課勤務。途中各地へ出向(神奈川県、青森県)
- 47年 長崎県へ赴任、交通局をはじめ環境部、労働部、経済部、総務部と勤務
- 62年 長崎県を退職。(関係団体へ平成9年まで勤務)
- 63年 NBC学園 油絵課程に入会。(講師 萩原輝夫・高崎獎・溝川純浩・濱井隆先生に師事)
- 現在 長崎県美術協会会員・国際公募アート未来委員・長崎市美術振興会会員(平成29年10月現在)

アートギャラリー 好風のご案内

人生を豊かに！ 展覧会に是非お越しく下さい。

入場
無料

会期 10月26日(木)~30日(月)
AM 10:30~PM 6:00(最終日はPM 5:00まで)

風景を描くグループ 第8回 友美会展

風景が好きで楽しんで描いている仲間です。第8回目のグループ展を開催いたします。ご高覧、ご指導を賜りますようご案内申し上げます。



日本二十六聖人記念館 鶴田 桂子

会期 11月9日(木)~13日(月) AM 10:30~PM 6:00(最終日はPM 5:00まで)



しっぽがニャンか変

「長崎尾曲がりネコ」のイラスト原画展 中江アキヒサ

曲がったしっぽ、丸いしっぽ、短いしっぽ、長崎にはこんなユニークでかわいい猫たちがいっぱい。

会期 11月30日(木)~12月4日(月) AM 10:30~PM 6:00(最終日はPM 5:00まで)



「秋の足音 すぐそこまで」 小江 孝子

第23回 キルトサークル

ベアーズ・ポー作品展

毎回作品展に足を運んでくださるお客様、おしゃべり笑い声の絶えない教室のみんなに感謝の気持ちで今年も開催いたします。

生徒さん募集中 浜の町教室

長崎市銅座町6-16
いりえビルお花屋さん3F
TEL090-3014-8530

教室に併設してショップを開店しています。
USAコットン・国産YUWA生地・先染め布を
始めパッチワーク用品を取り扱っています。
開店時間 10:30~16:00
(定休日 第1・3金・土、毎週日曜日)

昭和堂ギャラリー
Showado Gallery KOFU

好風

貸
ギャラリー
お申し込み
受付中

TEL.095-821-1240
FAX.095-823-8740
〒850-0875 長崎県長崎市栄町6-23 昭和堂ビル2F
<http://www.showado.co.jp>



賑橋電停そば
ファミリーマートより
入って左側すぐ

長崎銀行
ファミリーマート
賑橋電停
親和銀行
FM長崎
眼鏡橋

昭和三堂ギャラリー
好風

前田お茶
西浜町電停
自費出版サロン
ゆるり
昭和三堂長崎支店

※駐車場がございませんので、付近の有料駐車場をご利用ください。
※展示会は都合により変更の場合もございますので事前にご確認のうえ、ご来場お願い申し上げます。



- 定価:1,200円+(税)
- 販売所:好文堂、もてなしや 他

しっぽがニャンか変

「長崎尾曲がりネコ」のイラスト集

作:中江アキヒサ (TOMATO DESIGN代表)

1949年、長崎に生まれる。多摩美術大学デザイン科卒業後、モロゾフ(株)に入社。その後(株)オーゾーフーズにて勤務。2010年、TOMATO DESIGNを設立。イラストを中心にデザイン活動を行う。「長崎尾曲がりネコ学会」会員



ブラホワ



軍艦島



ハート



マーコ



ブルー

私と長崎尾曲がりネコ

尾曲がり猫との関わりは20数年前、埼玉県所沢市に住んでいた頃、当時私が住んでいた家の近くで知人が生後10日ほどの白い猫を拾って来たのが始まりです。ブルーと名付け一緒に生活しましたが残念ながら5年しか生きることが出来ませんでした。当時からその子猫の尻尾が曲がっていてニャンか変だなどずっと思っていました。そして8年前に故郷の長崎に戻り「長崎尾曲がりネコ学会」のメンバーの方々を知り、長崎には色々な尻尾をもった猫がたくさんいるということを教えていただき、ブルーもそのような尾曲がり猫の仲間だったということがわかりました。

そのブルーと長崎の尾曲がり猫がどこかで繋がっているような気がしました。長崎の尾曲がり猫について調べると彼らには歴史があり益々興味がわいてきて、今のうちに彼らのことを知って欲しくてイラストを描き始めました。



クッキー



坂本龍馬ブーツ展望台



ボス



長崎尾曲がりネコマップ

ピンクの楕円で囲まれた地域で、尾曲がりネコに出会えるかも…。



両親結婚式
(大正3年2月)



生後9ヶ月の頃

昨年90歳を迎えられた著者は、今年これまでの人生の軌跡を、写真、資料、寄稿文等を整理し、一冊の本にまとめあげられました。大正15年10月、父貞松、母小美恵の五男三女の三男として、下波佐見村で生まれます。昭和19年6月に大村海軍航空廠に学徒動員さ



(満90歳時)

人生史

白寿

太田貞秋 著

写真でふりかえる90年の半生



太田精米所(自宅)前 兄弟秋入團記念
(昭和15年3月 昭和20年7月戦死)



陸軍入隊時の姿
(昭和20年4月18日)
大村18連隊へ2銭の
召集ハガキで入隊、
宮崎県瓜生野へ

れ、20年3月県立大村中学校卒業。4月に召集され、陸軍幹部候補生として鋭意努力されました。戦後になり昭和24年3月長崎師範学校を卒業され4月より川棚中学校にはつらつとした青年教師として教壇に立たれました。教職歴39年。児童・生徒の教育に専念。教諭24年間、教頭2年、校長2年、指導主事、指導課長・

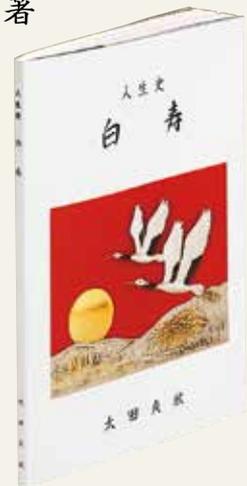


川棚小学校6年3組担任。25歳の頃
(昭和25年7月)



川棚小勤務5年間の思い出を後にして、
生徒との別れの時
(昭和29年3月)

所長として高い教育理念のもと、11年の長きにわたって教育行政の充実発展のため尽粹されました。また地域活動へも積極的に参画され、城山町総代(城山町公民館建設委員長)、川棚惣鎮守八幡神社氏子総代・評議員(本殿造営建設委員長)、亀井山東前寺総代、川棚町少年剣道育成会長など数多くの地域奉仕に携わられました。



- 非売品
- A4判・140頁
- 無線綴ガンダレ製本



東京へ長期研修
(昭和30年11月)



天神小学校
教頭時代
(昭和51年)



船越小学校 校長時代
卒業式に紋付き袴
(昭和55年3月)

平成11年春、内閣総理大臣より勲五等瑞宝章を受章されました。あとがきでは「これから一日一生を大事にし、年をとる一年ではなく、若くなる一年になるよう、白寿へむかって健康寿命をささぐりに、慈悲深き、寛大さをもつよう努力精進したい」と思っています。



母の歌集
「白寿」出版



佐世保教育事務所 所長
(昭和60年4月~62年3月)



八幡神社への奉納
父貞松、昭和16年に、太田、川原両名で鳥居を奉納



八幡神社の本殿造営
建設委員長を務める
(平成10年11月)



勲五等瑞宝章受章
(平成11年4月29日)



祝叙勲受賞
(平成11年度)



川棚町少年剣道
育成会長



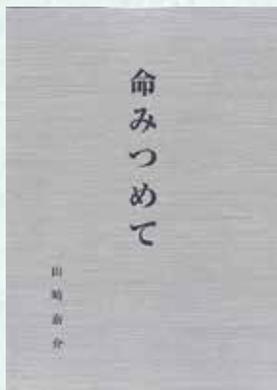
長崎師範協会同窓会
(平成16年10月 於 道具屋)



G.G.RB大会での栄光
(平成20年)



命みつめて 山崎泰介 著



- 判型:B5判
- 頁数:104頁
- 製本:無線ガンダレ製本
- 非売品

著者は40年間、公立小中学校教師として教壇に立ち、昭和63年3月琴海町立村松小学校長を最後に定年退職されました。70歳をすぎ、パソコンで折々の随想などを打ち込んだものを印刷製本していました。今年6月で満90歳を迎え、書架に並んだ自作の本も26冊にもなりました。今回はその中から人間の「命」にかかわる内容を「命みつめて」として自費出版されることとなりました。以下本文より一部抜粋させていただきます。

「死」を考える
死を見つめることは、
人間の生き方を考えること

「豊臣秀吉自身が、またいつかこの世に生き返ることがあるでしょうか」

もしあなたがこんな質問を人から受けたとしたら、あなたはどうか答えますか。

「そんなバカげたこと、あるはずがないでしょう」

と、一笑に付すはずです。確かにそんな馬鹿なこと、尋ねる方がおかしい。キリストの復活ではあるまいし、一度死んだ人がまたこの世に生まれ出てくるな

んで、そんなこと絶対はないはず。だから誰もそんなこと問題にしません。

ところがこれが豊臣秀吉でなくて、もしあなた自身のことだったらどうでしょう。

人間誰でもいつかは必ず死にます。永久に生き続けるなんて考える人はいないでしょうから、どんな人でも漠然とながら、自分の死を予想しない人はまずいないでしょう。

ところがその予想の仕方ですが、たいていの人は、「俺もいつかは死ぬだろう」と、まことに他人事みだいにのんきに考えている人が多いのではないかと

思います。実は死とはそんないい加減なものではないのです。つきつめて考えれば考えるほど、ほんとに恐怖のどん底に突き落とされるような、そんな恐ろしいことなんです。

たしかにあなたはいつかは必ず死にます。そしてあなたが死んだ後、やがてあなたの子や孫、友人、知人、親戚など、あなたを知ってくれていた人たちも、次々に死んでいきます。

そしてあなたが生きていた時代の人たちのすべてが死に絶えて、次の時代へと世の中が変わっていきます。そんなことを繰り返しているうちに、やがて人類も死に絶え、地球も太陽系も消滅する日がいずれやってくるでしょう。それでも宇宙は何億年も何兆年も続くことでしょう。

こうした気の遠くなるような長い時間の経過の中でも、あなたは決して二度と生き返らないということなんです。

このように、もしあなたが明日死んだら、あなたは世界の終わりまで、いや終わってもなおその後まで、未来永劫にわたって永遠にこの世に生きて暮らす

チャンスは、絶対はないということなのです。

こんなことをつきつめて考えていくと、それはそれは大変恐ろしいことです。豊臣秀吉のことならば、笑いとばすこともできますが、これが自分自身のこととなると、怖くて怖くて思わず頭をかかえて叫びたくなるような、深刻な問題なのです。

だからそんな死の恐怖から逃れるために、人間は宗教を求めたのだろうと思います。そして己の非力を悟り、神の前に謙虚に膝まずく心も生まれました。

そしてまた人間は死を見つめ、死を考えることによって、哲学、倫理学、文学などの精神科学、あるいは音楽、美術などの芸術も発達しました。

このように死を見つめ、死を考えるということは、とりもなおさず人間の生き方を考えるということにもなります。本文もそのような意味で、自分自身の生き方を考える、ひとつのきっかけにでもなればといいなといった気持ちから、思い立ってみました。皆さんのご意見もぜひ聞かせて欲しいと思います。

来者の群像

木村哲也 著

大江満雄とハンセン病療養所の詩人たち

ハンセン病は、以前は「癩」と呼ばれ、戦後に特效薬が登場するまで、不治の病でした。きわめて弱い感染力しかありませんが、手足の指先や顔面の神経が麻痺し、変形が起こるため、患者やその家族は偏見と差別にさらされました。

一九三一（昭和六）年制定の癩予防法により「絶対隔離政策」がとられると、患者たちは全国につくられた療養所に根こそぎ収容され、一九九六（平成八）年にこの法律が廃止されるまで、たとえ病気が全快しても退所することはできず、子孫を残すことも許されませんでした。患者たちは、生きる意味を求めて、文芸活動に励みました。よく知られているのは、北條民



大江満雄とハンセン病療養所の詩人たち

来者の群像

木村哲也

- 判型:四六判
- 頁数:256頁
- 製本:無線綴りカバー付
- 定価:本体1,600円+税

お問い合わせ先:編集室水平線
電話:095-807-3999
メール:edit.suiheisen@gmail.com
ウェブサイト:

<https://henshushitsu-suiheisen.themedia.jp>



1956年、鹿児島県鹿屋市の星塚敬愛園にて、入所者たちと。後列中央のベレー帽姿が大江満雄。(瀬戸山観一郎さん提供)

(発行:編集室水平線)

たわむれている

金魚の故郷はどこだろう
水面に浮き上ってパクパク空
気をすいながらどこかを見て

金魚の先祖はなんだろう
あるいは赤いすいれんの花か
花びらが水面にこぼれて
金魚になったのかもしれない。

金魚は いじげず
あんなせまいガラスの中でく
らしている。

絵 小島 浩二
子供がたれかを描いたという。
足が馬鹿に細長いのでこれで
は歩けそうに見えない。



『いのちの芽』表紙
(三一書房、1953年)

腕は短すぎて手の指が二、三
本足りない、鼻が低い。
口が横についている。
耳朶が肩のあたりまでぶら
下っている。

その上眉毛を描くことを忘れ
たらしい。
これではまるでお化のよう
である。

でも人間であることは確かだ。
胸に手を当て
眼を伏せ
頭を深く垂れて
何かをしきりに考えこんで
いるから。

『いのちの芽』を編集し、世に送り出したのは、詩人の大江満雄（一九〇六—一九九一）でした。これをきっかけに始まった大江と全国のハンセン病療養所に暮らす人びとの交流は、その後、約四十年に及びましたが、これまでその実態が知られることは、ほとんどありませんでした。

病気が全快する時代になってもなお存続した絶対隔離政策のもとで、ともに詩を書き、学び、対話をつづけた大江満雄とハン

セン病患者たち。彼らのかかわりは、その時代のなかで、どんな意味をもったのでしょうか。私たちがそこから受けとることのできるものは、何でしょうか。

本書のタイトルにある「来者」とは、過去に負の存在とされた「癩者」を私たちに未来を啓示する「来るべき者」と捉えた、大江満雄による造語です。

本書は、『いのちの芽』をめぐる探訪記であるとともに、大江によって「来るべき者」と呼ばれた詩人たちが語る、知られざる戦後史、文学史、社会運動史でもあります。

今回、話を聞かせてくれた人たちの多くは、すでに故人となりました。社会から忘れられつつある人びとの歴史と、その生の意味を、ひとりでも多くの人に知ってほしいと思っています。

(編集室水平線 西浩孝)

著者略歴

木村哲也 (きむら・てつや)

一九七一年生まれ。神奈川県立神奈川大学大学院歴史民俗資料科学研究科博士後期課程修了。博士(歴史民俗資料学)。著書に『忘れられた日本人』の舞台を旅する―宮本常一「の軌跡」(河出書房新社、二〇〇六年)、『駐在保健婦の時代 1942-1997』(医学書院、二〇一二年)、編書に『大江満雄集 詩と評論』(共編、思想の科学社、一九九六年)、『癩者の憲章―大江満雄ハンセン病論集』(大月書店、二〇〇八年)がある。現在、「人間学工房」のウェブサイト(<https://www.ningengakubokobo.com/>)で「宮本常一伝ノット」を連載中。

新里メディケアグループ30周年記念誌

30年の感謝、繋げる想い



新里メディケアグループ
新里 健 代表

昭和61年、長崎市江里町に、14名のスタッフで『新里内科』が開設されました。その後30年を迎えられた今日では、3つの法人、8つの施設、380名からなる『新里メディケアグループ』として大きく成長されています。発行されました記念誌をもとに、この発展の軌跡をご紹介します。

■つまずいた5年間

創業者で新里メディケアグループ代表の新里 健理事長は、長崎大学医学部第二内科医局勤務後、昭和61年7月1日に、透析医療を中心とした有床診療所の新里内科を開業します。開業当初の状況を、片峰茂長崎大学学長との記念誌対談の中で「最初の5年間は、もう……一言で言うとう地獄の5年間でした。39歳にして、自分で作った苦労なんだけども、人は集つても最初は組織としてまったく動かないということ、初めてその時に分かった」と。それから、徐々に、現在の幹部職員を中心とした組織の輪が出来上がって、その後の5年間は天国の5年間。まさに地獄から天国でした」と述懐されています。

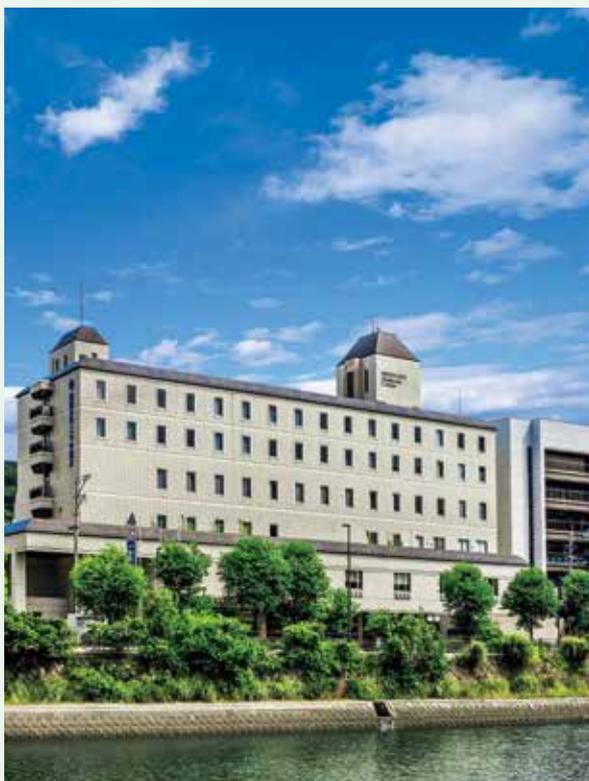
■理念を掲げる

開業より現在も持ちつづけられている理念があります。古来より言い伝えられる『医は仁術なり』をその原点とし、大慈惻隱の心(あわれみいたむこころ)をモットーに、「豊かな人間性(Humanity)、安らぎの提供(Hospitality)、能力の研鑽(Ability)」「真摯な態度(Sincerity)」です。この四つの英単語の頭文字H・H・A・Sが、職員一同の創業以来の基本理念です。

開業して5年が過ぎたころ、通院されている透析の患者さんをずっと診て、通常の患者さんよりも高齢化が進みやすいと感じました。この人は時が経てば通院が難しくなる。これからは、医療、介護、生活に至るまで広範囲にサポートできる組織になることをその後実践されてゆきます。



- A4判 上製本
- 化粧箱付
- 本文108頁
- 非売品



新里メディケアセンター(茂里町)



ぐるーぶほーむ新里小江原



新里メディケア大橋



ぐるーぶほーむ新里油木



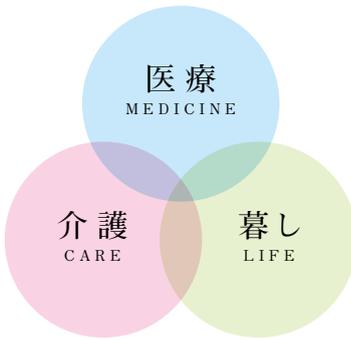
新里メディケア城栄



新里メディケア城山台



透析室



私たちは、これからの医療・介護・暮らしの未来を考えます

新里理事長は、20年以上も前から、来るべき高齢化社会について、今後は急性期医療重視の時代から慢性期医療、さらには在宅医療へと社会要求がシフトしてゆくことを予見し平成10年開業のケアハウス城山台ソラールを始めとして、平成15年ぐるーぷほーむ新里油木、平成

18年新里ケアプラザ城栄(グループホーム、デイサービス、小規模多機能施設、ヘルパーステーション)と開設してゆきます。
■新里メディケアセンター開設
 さらに平成22年医療・介護・暮らしをシームレスに包括的に提供できる新たな基幹施設として、新里メディケアセンターを浦上に開設。医療(メディカル)と介護(ケア)をどちらも提供できることを広く知っていたため「新里メディケア」をグループ名に冠すこととなりました。同時期に有料老人ホームも3ヶ所開設し、老人施設を展開するに至っています。
 創立30年となり、論語で云う『立志』の時を迎えました。新たな故郷を創り出してゆくグループとして、名称に違わぬ【新里】を地域コミュニティとして創生し、20年後の創立50年の『天命』、さらに『100年グループ』へ向けて、地域・社会の皆様と共に、全職員一団となつて歩み続けます!と決意を述べられています。
■編集後記に添えて
 編集委員会の発足から完成まで二年も満たない期間でやり遂げられたのは、チームワークの良さからく

■基幹施設の建設

開業当初の次に一番大きな試練は、平成10年に城山台に開設したネフロクリニックとソラールでした。とりわけ、土地と建物に関して、造成だけで、二年の予定が約2年もかかりました。元々山だったし、その山も

通常の山じゃなくて岩山だったから、造成が難航して時間も、費用も、造る方も、造つて貰う方もいろいろな調整や対応で大変だったそうです。

■未来への予見

新里理事長は、20年以上も前から、来るべき高齢化社会について、今後は急性期医療重視の時代から慢性期医療、さらには在宅医療へと社会要求がシフトしてゆくことを予見し平成10年開業のケアハウス城山台ソラールを始めとして、平成15年ぐるーぷほーむ新里油木、平成



新里メディケア城山台(旧新里ネフロクリニック)立岩町



20周年記念誌



10周年記念誌

るのでしょうか。新里理事長と片峰長崎大学学長(当時)との記念対談、15名の現職員による「未来への架け橋」座談会、写真と年表でみる歴史、撮影からはじめた8施設、25部署の紹介は、飾ることなく今の私たちを表現しています。春夏秋冬の催事やなつかしい職員旅行のスナップ、研究論文や数字で見るデータも貴重です。全体を通して言えることは、単なる30年の出来事ではなく、現在をそして未来を正面からとらえた、未来指向の記念誌が出来ました。次の10年後がまた楽しみです。(文責ゆるり)



30周年記念祝賀会



30年の感謝、繋げる想い



ふれあい健康フェスタ



小江原・式見地域包括支援センター



ケアハウス城山台ソラール



アトリウム

出版本

ここでご紹介する出版本は、
サロンゆるりまでお気軽に
お問い合わせください。 2017年10月現在(税込額)

北川 暢子

● 1,080円



そこに光があるから
第1詩集

宮崎 牧子

● 1,404円



未来の長崎の
リーダーたちへ
江戸しぐさの心を長崎論に

幸夏 涼

● 1,296円



きくちゃんのうた
Vol.2

ひらた きくよ ● 1,620円

きくちゃんの詩

ひらた きくよ ● 1,296円

神様からの贈りもの



伊東 昭郎

● 5,400円



音楽史
調性によるカラー版、
133人の作曲家1946曲

根本 千絵

● 2,160円



長崎幻の響写真館

キラキラ
人生を輝かせる
たった5つの大切なこと
「こつまなみ」

● 1,620円

松林 重宗

● 2,160円



長崎を描いてくれる

堤 けんじ

● 2,700円



長崎歳時記
名勝の宴

田村 玉鈴

● 4,860円



玉鈴 水墨画集
―墨色の千変万化に
魅せられて―

辻 武男

● 2,160円



英文観光ガイド長崎
ハンドブック
長崎通訳研究会
お問合せ先 電話〇九五―八二―五四八四

● 600円

歌集 筑後川

● 2,160円

出口 輝夫

● 540円



昭和20年8月
長崎市地図

吉田 幸男

● 2,700円



祈りと光の情景
五島の教会とそのルーツ
久保進 フォト歳時記Ⅳ
お問合せ先 電話〇九五九―七五―〇八八
久保循環器内科

青山 敦夫

● 1,200円



もう二人の少年使節
ドラード

塩飽史
江戸時代の公儀船方

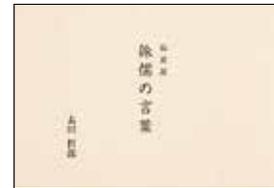
● 2,700円

平成28年版 諏訪神事
「長崎くんち」取材記録
見えないものを伝える
土肥原 弘久 ● 1,080円
お問合せ先 電話〇九〇―一五〇―〇五九七
土肥原さんまで

新刊ご紹介

昭和堂・ゆるりで
出版します本の紹介

私家版 侏儒の言葉



太田哲郎
● 判型:B5横
● 頁数:32頁
● 製本:無線綴じ製本
● 定価:非売品



長崎精霊流し

土肥原 弘久
入江清佳

● 判型:A5判
● 頁数:142頁
● 製本:無線ガンダレ製本
● 定価:1,080円



平成28年 長崎くんち 今籠町本踊奉納記録

土肥原 弘久

● 判型:A5判
● 頁数:254頁
● 製本:無線ガンダレ製本
● 定価:2,160円



森キクエの生涯

ひとりしずか

森キクエ子供一同

● 判型:A5判
● 頁数:146頁
● 製本:無線ガンダレ製本
● 定価:非売品

遠い声がする 渋谷直人評論集



渋谷直人

お問合せ先
編集室水平線
電話 095-807-3999
メール edit.suiheisen@gmail.com

● 判型:四六判
● 頁数:230頁
● 製本:無線綴じカバー付
● 定価:2,160円(税込)

本の内容はホームページでもご案内しています [自費出版サロンゆるり](#) [検索](#)

あなたの想いを本にしませんか



『ゆるり』とは、囲炉裏の意味。
 囲炉裏を囲むように、皆さんで集まっていた
 だけの空間に・・・との願いが込められて
 います。
 和の雰囲気を感じられる空間で、ゆっくり
 ゆるりと、本づくり談義に花を咲かせてみ
 てはいかがですか。



自費出版サロン

ゆるり

TEL.095-828-1790

昭和堂ギャラリー
 Showado Gallery KOFU

好風

TEL.821-1240

FAX.095-823-8740 <http://www.showado.co.jp>
 〒850-0875 長崎市栄町6-23 昭和堂ビル2F



『昭和堂笑顔のレシピ』

毎週金曜 あさ10:35より

あなたの本や作品を
 ラジオでご紹介します!!



情報誌「ゆるり」は
 カタログポケット機能付き
 \ カタログポケットとは? /

- スマホ、タブレットで読める。
- 文字サイズを調整できる。
- 音声読み上げもできる。



※音声読み上げにはアプリの
 インストールが必要です。
 PCブラウザは音声読み上げ
 には対応しておりません。

スマホで読める「ゆるり」 デジタルブック配信開始!

上のQRコードより無料アプリ「Catalog Pocket」をインストールし、「ゆるり」で検索!!

ありがとう。

これまでと、

これからの

ありがとうをつなぐ

「資産運用」

ご退職、お孫さまのご誕生、

老後の備え、介護の費用、リフォームの費用

入院の費用、ご夫婦の旅行費用、終活など



銀十
行八



十八銀行では、資産運用のご相談を承っております。
お近くの支店へお気軽にご相談ください。